

# 永年勤続等職員表彰及び職員講話 次第

とき 令和7年4月15日（火）午後1時  
ところ 東八幡平病院 地域活動センター

司式 野口忠子  
奏楽 更井智子

開会（午後1時）

前	奏	
讃美	歌	21の575番（球根の中には）
聖書	書	ヨハネによる福音書 15章12-14節
講話	話	日本基督教団七戸教会 牧師 野口忠子様
祈	祷	
感謝状贈呈		10年から11年未満勤続職員 20年から21年未満勤続職員 30年以上 永年勤続職員 功績顕著表彰
讃美	歌	312番（いつくしみ深き）
祝	祷	
感謝の言葉		一般社団法人みちのく愛隣協会理事長 及川忠人
後	奏	

閉会（午後2時）

一般社団法人みちのく愛隣協会

司式 **野口 忠子 様**

日本基督教団 七戸協会 牧師

奏楽 **更井 智子 様**

東八幡平病院リハビリテーション部

臨床心理科 副主任臨床心理士

死・よみがえり・永遠の生命  
球根の中にはIn the bulb there is a flower  
詞: Natalie Sleeth, 1930-PROMISE  
曲: Natalie Sleeth, 1930-

1 きゅうこん のなかに ははなが ひめられ、  
2 ちんも くはやが てうたに かえられ、>  
3 いのち のおわり はいのち のはじめ。

さなぎ のなかから いのちはばたく。  
>ふかい やみのなかよあけ ちかづく。>  
おそれ はしんこう に死はふ っかつに、

さむい ふゆのなかはるは めざめる。  
>すぎさ つたときがみらい をひらく。  
ついに かえられるとえいえんのあさ。

1~3 その日、そのときをただかみがしる。

アーメン。

1 球根の中には はなひ花が秘められ、  
さなぎの中から いのちはばたく。  
寒い冬の中 春はめざめる。  
その日、その時を ただ神が知る。

2 沈黙はやがて うたか 歌に変えられ、  
深い闇の中 夜明け近づく。  
過ぎ去った時が 未来を拓く。  
その日、その時を ただ神が知る。

3 いのちの終わりは いのちの始め。  
おそれは信仰に、死は復活に、  
ついに変えられる 永遠の朝。  
その日、その時を ただ神が知る。

# 祈 祷

312

What a Friend we have in Jesus  
Joseph Scriven, c. 1855

WHAT A FRIEND  
Charles Crozat Converse, 1868

♪.88 いつくしみふかきと もなるイエスは  
つみとがうれいをとりさりたもう(お)  
こころのなげきをつづまずのべて  
などかはおろさぬおえるおもにをアーメン

1

いつくしみ深き 友なるイエスは、  
罪とが憂いを とり去りたもう。  
こころの嘆きを 包まず述べて、  
などかは下さぬ、負える重荷を。

2

いつくしみ深き 友なるイエスは、  
われらの弱きを 知りて憐<sup>あが</sup>む。  
悩みかなしみに 沈めるときも、  
祈りにこたえて 慰めたまわん。

3

いつくしみ深き 友なるイエスは、  
かわらぬ愛もて 導きたもう。  
世の友われらを 棄て去るときも、  
祈りにこたえて 労りたまわん。

箴言 18.24

## 新約聖書より

ヨハネによる福音書 15章12節-14節

わたしがあなたがたを愛したように、

お互いに愛し合いなさい。

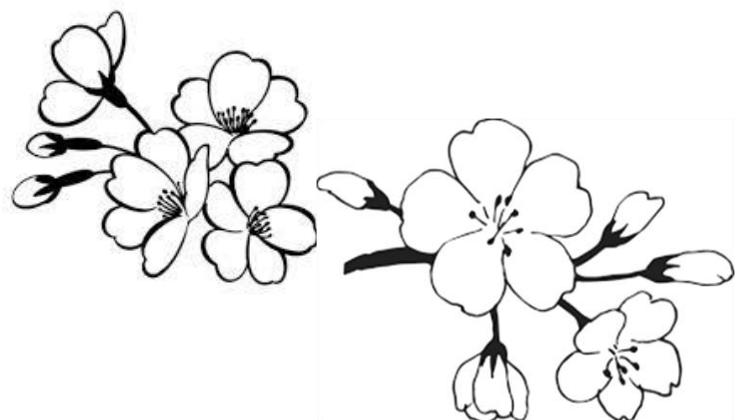
これがわたしの掟である。

友のために自分の命を捨てること、

これ以上に大きな愛はない。

わたしの命じることを行うならば、

あなたがたは私の友である。



# 感謝状贈呈

## 永年勤続者表彰

### 1. 10年経過勤続 (10-11年未満)

被表彰者9名

No.	所属	現職名	氏名	ふりがな	備考
1	病院	副院長	藤澤 洋一	ふじさわ よういち	
2	病院	業務支援課長補佐	佐々木あゆみ	ささき あゆみ	
3	病院	作業療法科副科長	大石 和幸	おおい しかずゆき	
4	病院	主任社会福祉士	川原 隆	かわはら りょう	
5	病院	検査科技師長補佐	吉田 深幸	よしだ みゆき	
6	病院	副主任看護師	原 英伸	はら ひでのぶ	
7	病院	看護補助職員	角掛 幸子	つのかけ さちこ	臨時職員
8	老健	看護師	藤原 久江	ふじわら ひさえ	パート職員
9	老健	介護福祉士	芦名澤 真維	あしなわざわまい	

### 2. 20年経過勤続 (20-21年未満)

被表彰者2名

No.	所属	現職名	氏名	ふりがな	備考
1	病院	運転技師兼業務員	田村 喜弘	たむら よしひろ	臨時職員
2	老健	主任介護福祉士	田村 真紀	たむら まき	

### 3. 永年勤続 (30年以上)

被表彰者3名

No.	所属	現職名	氏名	ふりがな	備考
1	病院	副調理長	工藤 慎二	くどう しんじ	
2	病院	介護福祉士	高見 美保子	たかみ みほこ	臨時職員
2	病院	看護補助職員	遠藤 恵美	えんどう めぐみ	

# 表彰状贈呈

## 功績顕著者表彰

被表彰：個人5名、3グループ

No.	所属	科名・グループ名等	現職名	氏名	備考
1	病院	リハビリテーション部	指導監	及川 真人	
2	病院	栄養管理部栄養管理科	副調理長	田村 芳徳	
3	病院	栄養管理部栄養管理科	管理栄養士	関智也	
4	病院	栄養管理部栄養管理科	栄養士	佐々木 陸	
5	老健	療養部生活相談科	支援相談員	坂本 尊子	
6	病院	看護部「身体拘束最小化チーム」	上野 翔子、長内 望、 高橋 智恵子、工藤 美聖、 川崎 美樹、遠藤 記子、 小野寺 雄政		
7	病院	リハビリテーション部「外来・通所・訪問リハビリテーション」スタッフ	高橋 雅子、宍戸 明美、 藤井 将		
8	病院	リハビリテーション部「理学療法科」スタッフ	中村 圭祐、及川 将憲、 川又 涼		

## 功績顕著職員・チーム等の功績紹介

受賞職員	リハビリテーション指導監 及川 真人
主な功績等	リハビリテーション部長在任時において、業務体制の見直しや職員の意思改革に積極的に取り組み、リハビリテーション取得単位数を大きく向上させました。この取り組みは患者様に有益であるだけでなく、病院の収益に対しても大きく貢献しました。このように率先垂範する管理監督者の姿は他の職員の模範となるものであります。
受賞職員	栄養管理部栄養管理科 副調理長 田村 芳徳
主な功績等	当院の年越しメニューが地域の伝統食を活かした優れた嚥下食として、令和6年度第12回全国嚥下食メニューコンテストで「奨励賞」に入賞しました。このような患者様に提供する料理の質の向上などへの探究心が他の職員の調理技術や、仕事に対するモチベーション向上などの相乗効果を生みました。よって、この功績は他の範とすべきものであります。

受賞職員	<b>栄養管理部栄養管理科 管理栄養士 関 智也</b>
主な功績等	日々の栄養業務の中から課題を掘り下げ、研究を積み重ねた成果の二題について、先のリハビリテーション・ケア合同研究山梨大会及び岩手栄養改善学会において発表を行いました。また、県栄養士会の運営に協力し、かつ、自らも研修会に積極的に参加するなど、その意欲的な姿は他の職員の模範となるものです。
受賞職員	<b>栄養管理部栄養管理科 管理栄養士 佐々木 陸</b>
主な功績等	手書きのイラストによる「在宅向け嚥下食パンフレット」を作成し、病院内外での栄養指導等に活用してきました。これを手にした方々から温かみがあって、分かりやすいなどと好評を得るとともに、学会や当法人ホームページで紹介することでその活用の場が広がっています。このように個々の特性を活かした活動は他の職員の範となるものです。
受賞職員	<b>療養部生活相談科 支援相談員 坂本 尊子</b>
主な功績等	介護老人保健施設での在宅復帰・在宅療養支援機能に対する評価指標10項目に取組み、加算型を維持しています。また、令和5、6年度は評価指標ポイント40～60点を維持し、単月ベースで在宅強化型を目指せる位置にあります。更には、法人内外の施設連携にも積極的に取り組むとともに、利用者やその家族からの信頼が高く、これらの取組み姿勢は他の職員の模範となるものです。
受賞職員	<b>看護部「身体拘束最小化チーム」</b>
主な功績等	2024年に身体拘束最小化チームを設置し、身体拘束を減らし患者の負担軽減に取組んできました。チームメンバーは患者の人権を尊重することの大切さを学ぶとともに、「身体拘束最小化マニュアル」を整備し、体幹ベルトやミトン等を解除し代替えの自作品を使用するなど、創意工夫したケアを実践しています。こうした努力のうえに工夫し業務に取組む姿勢は他の職員の模範となるものです。
受賞職員	<b>外来・通所・訪問リハビリテーションスタッフ</b>
主な功績等	外来・通所・訪問リハビリテーションスタッフは、回復期リハビリテーションから生活期リハビリテーションへの移行支援のため、勉強会やミーティングを主導的に行い、利用者の獲得拡大と患者様の地域復帰とともに、法人経営に貢献しています。こうした取り組みは他の範となるものであります。
受賞職員	<b>リハビリテーション部理学療法科スタッフ</b>
主な功績等	開設当初より、病院業務の傍らに、シルバーリハビリテーション事業に参画し、盛岡北部地域におけるシルバーリハビリテーションの普及及び指導者育成などに中心となって取り組み、その結果、当該地域におけるシルバーリハビリテーションの基礎を創り上げました。こうした地域貢献の取組みは法人の評価を高めるとともに、他の職員の模範となるものです。